



平成20年3月期 決算短信

平成20年4月28日

上場会社名 中央電気工業株式会社 上場取引所 東証二部
 コード番号 5566 URL <http://www.chu-den.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)染谷 良
 問合せ先責任者 (役職名)取締役総務部長 (氏名)力久 勉 TEL (03) 3591-1402
 定時株主総会開催予定日 平成20年6月27日 配当支払開始予定日 平成20年6月30日
 有価証券報告書提出予定日 平成20年6月30日

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期の連結業績(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期	41,611	54.3	9,157	355.1	9,132	351.6	5,373	396.5
19年3月期	26,966	14.6	2,012	89.9	2,022	97.5	1,082	125.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
20年3月期	194.83	—	38.7	30.4	22.0
19年3月期	39.23	—	9.8	8.2	7.5

(参考)持分法投資損益 20年3月期 — 百万円 19年3月期 — 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期	34,121	16,318	47.8	591.67
19年3月期	25,962	11,488	44.3	416.50

(参考)自己資本 20年3月期 16,318 百万円 19年3月期 11,488 百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期	2,878	△ 880	△ 623	5,017
19年3月期	2,622	△ 1,702	△ 189	3,643

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金			配当金総額 (年間)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	中間期末	期末	年間			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
19年3月期	0.00	8.00	8.00	220	20.4	2.0
20年3月期	0.00	25.00	25.00	689	12.8	5.0
21年3月期 (予想)	20.00	20.00	40.00		14.1	

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	28,500	54.1	8,000	174.4	8,000	175.6	4,800	190.9	174.04
通期	58,000	39.4	13,000	42.0	13,000	42.3	7,800	45.1	282.81

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更)に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 有

(注) 詳細は、10ページ「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 20年3月期 27,600,000 株 19年3月期 27,600,000 株
 ② 期末自己株式数 20年3月期 19,487 株 19年3月期 15,917 株

(注) 1株当たり当期純利益(連結)の算定の基礎となる株式数については、11ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 平成20年3月期の個別業績(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期	40,222	59.5	9,064	361.8	9,059	352.6	5,342	386.6
19年3月期	25,216	15.2	1,962	100.4	2,001	112.4	1,097	153.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期	193.69	—
19年3月期	39.80	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期	33,744	16,153	47.9	585.69
19年3月期	25,403	11,354	44.7	411.63

(参考) 自己資本 20年3月期 16,153 百万円 19年3月期 11,354 百万円

※上記の予想は発表日現在のデータに基づき作成したものであり、様々な不確定要素を含んでおりますので、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、資料4ページをご参照ください。

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

① 当期の業績

当期の我が国経済は、年度の後半に入り原材料価格の高騰や、サブプライムローン問題に端を発した米国経済の減速や世界的な金融市場の混乱などにより、先行き不透明感が増しております。

事業別の営業の状況は次のとおりであります。

(合金鉄事業)

合金鉄の需要先である鉄鋼業界では、国内外の堅調な需要に支えられ、当期の粗鋼生産は高水準に推移いたしました。

鉄鋼業の好調な生産状況を背景に合金鉄の需要は旺盛であり、安定操業に基づく安定供給により販売数量は堅調に推移しております。

当社のマンガン合金鉄販売価格の指標となる国際市況は、世界的な需給のタイト化と原材料価格の上昇等の影響により、年度を通じて上昇を続け期初に比べ期末には約3倍になっており、当期の販売価格は前期に比べ大きく上昇しました。

なお、環境事業につきましても、溶融固化処理量は堅調に推移いたしました。

この結果、当事業の売上高は前期に比べ増加し、338億5百万円となりました。

(機能材料事業)

水素吸蔵合金は、ハイブリッド自動車電池用の需要の増加により、販売数量が増加いたしました。また、原材料のニッケル等の価格上昇分の販売価格への転嫁を行っておりますが、原材料価格変動の業績への影響を抑制し事業構造を改善するため、製品販売先からのニッケル、コバルトの支給化を進めました。

マンガン系無機化学品の販売数量も増加しており、当事業の売上高は前期に比べ増加し、70億5千8百万円となりました。

(土木建築関連事業)

土木建築事業では、上信越地区における公共事業並びに民間土木工事を主体としております。事業環境が厳しく、当事業の売上高は前期に比べ減少いたしました。

以上の結果、当期の連結売上高は416億1千1百万円（前期の連結売上高、269億6千6百万円、前期比54.3%増）、連結営業利益は91億5千7百万円（前期の連結営業利益、20億1千2百万円）、連結経常利益は91億3千2百万円（前期の連結経常利益、20億2千2百万円）、連結当期純利益は53億7千3百万円（前期の連結当期純利益、10億8千2百万円）となりました。

② 次期の見通し

合金鉄事業では、鉄鋼業界の好調な粗鋼生産の継続により、引き続き高水準の需要が続くものと思われます。また、販売価格の指標であるマンガン合金鉄の国際市況の足下は過去最高値を大きく上回る高水準にあります。

一方、原材料価格も高騰しており、マンガン鉱石の次期の価格は当期の4倍以上に急騰し、海上運賃やコークスにつきましても大きく価格が上昇する見込みであります。

現在のマンガン合金鉄国際市況は、海外での電力不足や生産トラブル等による一時的上昇要因もあるとは思われるものの、需給のタイト感や原材料価格上昇により、今後も市況は底堅く推移すると予想しております。一方、マンガン鉱石等原材料は今後更に価格が上昇することも考えられ、合金鉄の国際市況と原材料価格の動向に注視してまいります。

また、次期にはシリコマンガ用鹿島工場2号電気炉の改修を行うこととしており、これにより平成18年度に実施した1号電気炉の改修とあわせ、効率的生産体制の整備が完了する予定であります。

環境事業は順調に推移しており、次期の溶融固化処理量は概ね当期並みの水準を維持できる見込みであり、更なる処理量の増加に努めてまいります。

機能材料事業は、ハイブリッド自動車電池用水素吸蔵合金は堅調な需要に支えられ、次期も販売数量の増加が見込まれます。今後の更なる需要増加に備えて設備対応を行うとともに、マンガン系無機化学品とあわせ、成長分野への対応を更に強化し、販売数量の増加と合理化により業績改善を行ってまいります。

また、次期は事業構造改善（製品販売先からの原材料の支給化）を更に進めるため、売上高は原材料コスト相当分が大幅に減少いたしますが、原材料価格変動の販売価格への反映時期ずれが緩和され、業績の安定化に繋がるものと予想しております。

これらにより、平成21年3月期の通期業績は、連結売上高580億円、連結営業利益130億円、連結経常利益130億円、連結当期純利益78億円となる見込みであります。

なお、上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、需要動向の変化、国際市況の変動など、多くの不確定要素を含んでおります。そのため、実際の業績は、様々な要因の変化により上記業績予想とは異なることがあることをご承知おきください。

(2) 財政状態に関する分析

当期末の総資産は、売上高の増加に伴う売掛金の増加及び棚卸資産の増加、並びに預け金をあわせた現金及び現金同等物の増加等により流動資産が増加し、前期に比べ81億5千9百万円増加いたしました。なお、当期より住友金属グループのキャッシュマネジメントシステムを利用開始したため、現金及び預金が減少し預け金が増加しております。

負債は、短期借入金の返済による減少はありますものの、当期の税金等調整前当期純利益の増加による未払法人税等の増加及び支払手形及び買掛金の増加等により、前期に比べ33億2千9百万円増加いたしました。

純資産は前期に比べ48億2千9百万円増加いたしました。これは連結当期純利益による利益剰余金の増加が主なものであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権及び棚卸資産の増加はあるものの税金等調整前当期純利益と減価償却費等により、28億7千8百万円の収入となり、設備投資を主体とする投資活動で8億8千万円、短期借入金の返済と配当金支払等財務活動で6億2千3百万円を使用いたしました結果、当期末の現金及び現金同等物の残高は前期末比13億7千4百万円増加し、50億1千7百万円となりました。

(3) 利益分配に関する基本方針及び当期・次期の配当

利益分配につきましては、事業基盤の強化に備えた内部留保の充実に努めると共に、株主の皆様への配当につきましては、収益状況に見合った安定的な配当の継続を基本と考えております。

当期の配当は、1株につき25円といたしました。次期の配当は1株につき中間20円、期末20円の年間40円の予想であります。今後の合金鉄国際市況及び原材料価格の動向等を勘案し、再度検討する予定であります。

なお、次期について中間配当の実施を予定しておりますが、中間配当は、平成20年9月30日現在の株主名簿に記載又は記録された株主または登録株式質権者を対象とし、支払開始日及び配当額については第2四半期累計期間の決算に関する取締役会において正式に決議する予定であります。

2. 企業集団の状況

最近の有価証券報告書(平成19年6月29日提出)における「事業の内容」及び「関係会社の状況」から重要な変更がないため開示を省略しております。

3. 経営方針

平成19年3月期中間決算短信(平成18年10月31日開示)により開示を行った内容から重要な変更が無いため、開示を省略しております。

当該中間決算短信は、次のURLからご覧頂くことが出来ます。

(当社ホームページ)

http://www.chu-den.co.jp/ir/summary_report.html

4. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

科 目	当連結会計年度 平成20年3月31日現在		前連結会計年度 平成19年3月31日現在		増減金額 (△は減)	科 目	当連結会計年度 平成20年3月31日現在		前連結会計年度 平成19年3月31日現在		増減金額 (△は減)
	金 額	構成比	金 額	構成比			金 額	構成比	金 額	構成比	
(資産の部)	百万円	%	百万円	%	百万円	(負債の部)	百万円	%	百万円	%	百万円
流動資産						流動負債					
現金及び預金	703		3,643		△ 2,940	支払手形及び買掛金	7,860		7,219		641
受取手形及び売掛金	12,548		6,700		5,847	短期借入金	3,000		3,400		△ 400
棚卸資産	7,766		5,333		2,433	一年内返済予定長期借入金	600		500		100
繰延税金資産	334		49		285	未払法人税等	3,524		483		3,041
預け金	4,314		—		4,314	設備関係支払手形	185		572		△ 386
その他	145		1,465		△ 1,320	鹿島電気炉改修引当金	105		—		105
貸倒引当金	△ 1		△ 2		△ 0	その他	703		245		458
流動資産合計	25,811	75.6	17,190	66.2	8,621	流動負債合計	15,979	46.8	12,420	47.8	3,558
固定資産						固定負債					
有形固定資産						長期借入金	1,600		1,700		△ 100
建物及び構築物	2,296		2,397		△ 100	繰延税金負債	208		321		△ 113
機械装置及び運搬具	2,873		3,178		△ 304	その他	15		31		△ 16
土地	957		955		2	固定負債合計	1,823	5.4	2,053	7.9	△ 229
建設仮勘定	225		14		211	負債合計	17,803	52.2	14,473	55.7	3,329
その他	127		133		△ 5	(純資産の部)					
有形固定資産合計	6,480	19.0	6,678	25.7	△ 197	株主資本					
無形固定資産	111	0.3	130	0.5	△ 19	資本金	3,630	10.6	3,630	14.0	—
投資その他の資産						資本剰余金	2,451	7.2	2,451	9.4	—
投資有価証券	904		1,445		△ 541	利益剰余金	9,955	29.2	4,802	18.5	5,153
長期貸付金	49		49		△ 0	自己株式	△ 14	△0.0	△ 10	△0.0	△ 3
繰延税金資産	3		4		△ 0	株主資本合計	16,022	47.0	10,873	41.9	5,149
前払年金費用	323		43		279	評価・換算差額等					
その他	451		442		8	その他有価証券 評価差額金	295	0.8	615	2.4	△ 319
貸倒引当金	△ 14		△ 23		9	評価・換算差額等合計	295	0.8	615	2.4	△ 319
投資その他の資産合計	1,718	5.1	1,962	7.6	△ 244	純資産合計	16,318	47.8	11,488	44.3	4,829
固定資産合計	8,309	24.4	8,771	33.8	△ 461	負債純資産合計	34,121	100.0	25,962	100.0	8,159
資産合計	34,121	100.0	25,962	100.0	8,159						

(2) 連結損益計算書

科 目	当連結会計年度 自平成19年4月 1日 至平成20年3月31日		前連結会計年度 自平成18年4月 1日 至平成19年3月31日		増減金額 (△は減)
	金 額	百分比	金 額	百分比	
年度別					
売上高	41,611	100.0	26,966	100.0	14,644
売上原価	30,576	73.5	23,357	86.6	7,218
売上総利益	11,034	26.5	3,608	13.4	7,426
販売費及び一般管理費	1,877	4.5	1,596	5.9	280
営業利益	9,157	22.0	2,012	7.5	7,145
営業外収益	(82)	0.2	(123)	0.4	(△ 41)
受取利息	9		5		4
受取配当金	25		27		△ 1
為替差益	14		—		14
その他の	32		91		△ 58
営業外費用	(107)	0.3	(113)	0.4	(△ 6)
支払利息	81		67		14
為替差損	—		24		△ 24
金利スワップ評価損	—		5		△ 5
その他の	25		16		9
経常利益	9,132	21.9	2,022	7.5	7,110
特別利益	(1)	0.0	(0)	0.0	(1)
貸倒引当金戻入額	0		—		0
固定資産売却益	0		—		0
国庫補助金収入額	—		0		△ 0
特別損失	(171)	0.4	(198)	0.7	(△ 26)
固定資産除却損	50		113		△ 62
固定資産圧縮損	—		0		△ 0
会員権評価損	5		—		5
リース解約損	—		20		△ 20
鹿島電気炉改修引当金繰入額	105		—		105
鹿島電気炉改修時操業停止損	—		64		△ 64
貸倒引当金繰入額	10		0		10
税金等調整前当期純利益	8,962	21.5	1,824	6.8	7,138
法人税、住民税及び事業税	3,764	9.0	572	2.2	3,192
法人税等調整額	△ 176	△0.4	169	0.6	△ 345
当期純利益	5,373	12.9	1,082	4.0	4,291

(3) 連結株主資本等変動計算書

連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度(自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

	株主資本					評価・換算 差額等	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価 差額金	
平成19年3月31日 残高	百万円 3,630	百万円 2,451	百万円 4,802	百万円 △ 10	百万円 10,873	百万円 615	百万円 11,488
連結会計年度中の変動額							
剰余金の配当			△ 220		△ 220		△ 220
当期純利益			5,373		5,373		5,373
自己株式の取得				△ 3	△ 3		△ 3
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)						△ 319	△ 319
連結会計年度中の変動額合計	—	—	5,153	△ 3	5,149	△ 319	4,829
平成20年3月31日 残高	3,630	2,451	9,955	△ 14	16,022	295	16,318

前連結会計年度(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

	株主資本					評価・換算 差額等	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価 差額金	
平成18年3月31日 残高	百万円 3,630	百万円 2,451	百万円 3,857	百万円 △ 9	百万円 9,930	百万円 647	百万円 10,577
連結会計年度中の変動額							
剰余金の配当			△ 137		△ 137		△ 137
当期純利益			1,082		1,082		1,082
自己株式の取得				△ 1	△ 1		△ 1
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)						△ 31	△ 31
連結会計年度中の変動額合計	—	—	944	△ 1	942	△ 31	911
平成19年3月31日 残高	3,630	2,451	4,802	△ 10	10,873	615	11,488

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

科 目	年度別	当連結会計年度	前連結会計年度	増減金額 (△は減)
		自平成19年4月1日 至平成20年3月31日	自平成18年4月1日 至平成19年3月31日	
		金額	金額	
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		百万円	百万円	百万円
税金等調整前当期純利益		8,962	1,824	7,138
減価償却費		763	641	122
貸倒引当金の増減額(減少:△)		8	△ 7	16
前払年金費用の増加額		△ 279	△ 226	△ 52
鹿島電気炉改修引当金の増減額(減少:△)		105	△ 190	295
受取利息及び受取配当金		△ 35	△ 32	△ 3
支払利息		81	67	14
会員権評価損		5	—	5
固定資産売却益		△ 0	—	△ 0
固定資産除却損		33	181	△ 147
売上債権の増加額		△ 5,847	△ 1,330	△ 4,517
棚卸資産の増減額(増加:△)		△ 2,433	827	△ 3,260
未収金の増減額(増加:△)		1,332	△ 636	1,968
未収消費税等の増減額(増加:△)		△ 0	99	△ 100
前払費用の増加額		△ 1	△ 4	2
仕入債務の増加額		641	1,635	△ 994
未払金の減少額		—	△ 57	57
前受金の増減額(減少:△)		82	△ 81	164
未払費用の増減額(減少:△)		62	△ 22	85
未払消費税等の増加額		230	100	129
長期未払金の減少額		△ 16	—	△ 16
その他		△ 10	40	△ 50
小計		3,685	2,828	856
利息及び配当金の受取額		35	32	3
利息の支払額		△ 82	△ 71	△ 10
法人税等の支払額		△ 760	△ 166	△ 593
営業活動によるキャッシュ・フロー		2,878	2,622	255
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
有形・無形固定資産の取得による支出		△ 864	△ 1,678	813
有形固定資産の売却による収入		0	—	0
投資有価証券の取得による支出		—	△ 26	26
会員権の取得による支出		△ 14	△ 5	△ 8
長期貸付けによる支出		△ 7	—	△ 7
長期貸付金の回収による収入		7	9	△ 1
その他		△ 3	△ 1	△ 2
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 880	△ 1,702	821
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の減少額		△ 400	△ 650	250
長期借入れによる収入		500	1,100	△ 600
長期借入金の返済による支出		△ 500	△ 500	—
配当金の支払額		△ 219	△ 137	△ 81
その他		△ 3	△ 1	△ 2
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 623	△ 189	△ 434
IV 現金及び現金同等物の増加額		1,374	730	643
V 現金及び現金同等物の期首残高		3,643	2,912	730
VI 現金及び現金同等物の期末残高		5,017	3,643	1,374

連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

最近の有価証券報告書(平成19年6月29日提出)における記載から下記事項を除き重要な変更がないため、開示を省略しております。

重要な減価償却資産の減価償却の方法

(会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当連結会計年度より、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益がそれぞれ7百万円減少しております。

(追加情報)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、平成19年3月31日以前に取得した資産については、改正前の法人税法に基づく減価償却の方法の適用により取得価額の5%に到達した連結会計年度の翌連結会計年度より、取得価額の5%相当額と備忘価額との差額を5年間にわたり均等償却し、減価償却費に含めて計上しております。

これにより営業利益が100百万円、経常利益及び税金等調整前当期純利益がそれぞれ111百万円減少しております。

重要な引当金の計上基準

鹿島電気炉改修引当金

鹿島工場2号電気炉の改修工事により発生の見込まれる設備除却損失等を計上しております。

連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

表示方法の変更

(連結貸借対照表関係)

前連結会計年度において、区分掲記していた「未収入金」は金額的重要性がなくなったため、当連結会計年度より流動資産の「その他」に含めて表示することといたしました。

注記事項

(連結貸借対照表関係)

連結貸借対照表に関する注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため、開示を省略しております。

(連結損益計算書関係)

連結損益計算書に関する注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため、開示を省略しております。

(連結株主資本等変動計算書関係)

連結株主資本等変動計算書に関する注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため、開示を省略しております。

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の連結会計年度末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	当連結会計年度	前連結会計年度
	百万円	百万円
現金及び預金	703	3,463
預け金	4,314	—
現金及び現金同等物	5,017	3,463

(1株当たり情報)

	当連結会計年度	前連結会計年度
1株当たり純資産額	591円67銭	416円50銭
1株当たり当期純利益	194円83銭	39円23銭

なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないため記載していません。

(注) 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当連結会計年度	前連結会計年度
当期純利益	5,373百万円	1,082百万円
普通株主に帰属しない金額	－百万円	－百万円
普通株式に係る当期純利益	5,373百万円	1,082百万円
期中平均株式数	27,581,866株	27,586,013株

リース取引関係、有価証券関係、デリバティブ取引関係、退職給付関係、税効果会計関係、関連当事者との取引については、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため、開示を省略しております。

(セグメント情報)

①事業の種類別セグメント情報

当連結会計年度(自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

	合金鉄事業	機能材料事業	土木建築 関連事業	計	消去又は全社	連結
I 売上高及び営業損益						
(1)外部顧客に対する売上高	33,805	7,058	747	41,611	—	41,611
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	157	157	(157)	—
計	33,805	7,058	905	41,769	(157)	41,611
営業費用	25,209	6,509	896	32,615	(161)	32,453
営業利益	8,596	549	8	9,153	3	9,157
II 資産、減価償却費、減損損失及び資本的支出						
資産	22,579	4,668	365	27,613	6,508	34,121
減価償却費	525	232	7	765	(2)	763
資本的支出	437	136	3	577	—	577

前連結会計年度(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

	合金鉄事業	機能材料事業	土木建築 関連事業	計	消去又は全社	連結
I 売上高及び営業損益						
(1)外部顧客に対する売上高	20,440	5,300	1,225	26,966	—	26,966
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	138	138	(138)	—
計	20,440	5,300	1,364	27,105	(138)	26,966
営業費用	18,122	5,576	1,397	25,096	(142)	24,954
営業利益	2,318	△276	△32	2,008	3	2,012
II 資産、減価償却費 及び資本的支出						
資産	15,816	4,629	496	20,941	5,020	25,962
減価償却費	432	204	5	642	(1)	641
資本的支出	1,494	144	—	1,638	—	1,638

(注) 1. 事業区分の方法及び各区分に属する主要な製品等

①事業区分の方法

事業区分は、製品の種類・性質及び製造方法の類似性に基づき、合金鉄事業、機能材料事業及び土木建築関連事業に区分しています。

②各区分に属する主要な製品

合金鉄事業・・・フェロマンガ、シリコマンガ等の合金鉄

機能材料事業・・・硫酸マンガ、炭酸マンガ並びに水素吸蔵合金等の機能材料

土木建築関連事業・・・土木・建築業及び建築資材

2. 資産のうち消去又は全社の項目に含めた全社資産

(単位:百万円)

当連結 会計年度	前連結 会計年度	主な内容
6,691	5,141	主に連結財務諸表提出会社の現金及び預金、短期貸付金並びに投資有価証券等であります。

②所在地別セグメント情報

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社はありません。

③海外売上高

海外売上高が連結売上高の10%未満であるため、記載を省略しております。

5. 個別財務諸表
 (1) 貸借対照表

科 目	当期 平成20年3月31日現在		前期 平成19年3月31日現在		増減金額 (△は減)	科 目	当期 平成20年3月31日現在		前期 平成19年3月31日現在		増減金額 (△は減)
	金 額	構成比	金 額	構成比			金 額	構成比	金 額	構成比	
(資産の部)	百万円	%	百万円	%	百万円	(負債の部)	百万円	%	百万円	%	百万円
流動資産						流動負債					
現金及び預金	510		3,425		△ 2,915	支払手形	3,122		2,518		603
受取手形	567		439		127	買掛金	4,663		4,330		333
売掛金	11,818		6,006		5,812	短期借入金	3,000		3,400		△ 400
商 品	1,836		465		1,370	一年内返済予定長期借入金	600		500		100
製 品	1,549		1,290		259	未 払 金	146		52		94
半 製 品	85		258		△ 173	未 払 費 用	94		29		64
原 材 料	3,834		2,944		889	未 払 法 人 税 等	3,504		467		3,036
仕 掛 品	116		111		5	預 り 金	13		25		△ 12
貯 蔵 品	277		210		66	設備関係支払手形	185		572		△ 386
前 払 費 用	26		23		2	鹿島電気炉改修引当金	105		0		105
繰延税金資産	332		46		286	そ の 他	331		99		231
預 け 金	4,314		—		4,314	流動負債合計	15,766	46.7	11,996	47.2	3,770
そ の 他	196		1,456		△ 1,260	固定負債					
流動資産合計	25,465	75.5	16,678	65.7	8,786	長期借入金	1,600		1,700		△ 100
固定資産						繰延税金負債	208		321		△ 113
有形固定資産						未 払 金	15		31		△ 16
建 物	1,838		1,889		△ 50	固定負債合計	1,823	5.4	2,053	8.1	△ 229
構 築 物	465		516		△ 50	負債合計	17,590	52.1	14,049	55.3	3,540
機 械 及 び 装 置	2,856		3,149		△ 292	(純資産の部)					
車 両 運 搬 具	7		11		△ 4	株主資本					
工 具 器 具 備 品	124		131		△ 6	資 本 金	3,630	10.7	3,630	14.3	—
土 地	942		940		2	資 本 剰 余 金					
建 設 仮 勘 定	225		14		211	資 本 準 備 金	2,451		2,451		—
有形固定資産合計	6,460	19.1	6,652	26.2	△ 191	資 本 剰 余 金 合 計	2,451	7.3	2,451	9.6	—
無形固定資産						利 益 剰 余 金					
ソ フ ト ウ ェ ア	86		105		△ 18	利 益 準 備 金	303		303		—
電 話 加 入 権	3		3		—	そ の 他 利 益 剰 余 金	9,488		4,366		5,121
そ の 他	17		18		△ 1	特 別 償 却 準 備 金	4		7		△ 2
無形固定資産合計	107	0.3	127	0.5	△ 19	別 途 積 立 金	230		230		—
投資その他の資産						繰 越 利 益 剰 余 金	9,253		4,129		5,124
投資有価証券	897		1,437		△ 540	利 益 剰 余 金 合 計	9,791	29.0	4,669	18.4	5,121
関係会社株式	77		77		—	自 己 株 式	△ 14	△ 0.0	△ 10	△ 0.0	△ 3
従業員長期貸付金	49		49		△ 0	株 主 資 本 合 計	15,858	47.0	10,740	42.3	5,117
長期前払費用	25		6		18	評価・換算差額等					
前払年金費用	323		43		279	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	294	0.9	613	2.4	△ 318
差入保証金	295		290		4	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	294	0.9	613	2.4	△ 318
そ の 他	52		57		△ 4	純 資 産 合 計	16,153	47.9	11,354	44.7	4,799
貸倒引当金	△ 10		△ 17		6	負債純資産合計	33,744	100.0	25,403	100.0	8,340
投資その他の資産合計	1,710	5.1	1,945	7.6	△ 235						
固定資産合計	8,278	24.5	8,725	34.3	△ 446						
資産合計	33,744	100.0	25,403	100.0	8,340						

(2) 損益計算書

科 目	当 期 (自平成19年4月1日) (至平成20年3月31日)		前 期 (自平成18年4月1日) (至平成19年3月31日)		増減金額 (△は減)
	金 額	百分比	金 額	百分比	
	百万円	%	百万円	%	百万円
売 上 高	40,222	100.0	25,216	100.0	15,005
売 上 原 価	29,466	73.3	21,841	86.6	7,625
売 上 総 利 益	10,756	26.7	3,375	13.4	7,380
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	1,691	4.2	1,412	5.6	279
営 業 利 益	9,064	22.5	1,962	7.8	7,101
営 業 外 収 益	(99)	0.3	(148)	0.6	(△ 48)
受 取 利 息	11		5		6
受 取 配 当 金	45		57		△ 11
受 取 賃 貸 料	1		1		0
為 替 差 益	14		—		14
雑 収 入	26		84		△ 57
営 業 外 費 用	(104)	0.3	(109)	0.5	(△ 5)
支 払 利 息	81		66		14
為 替 差 損	—		24		△ 24
金 利 スワ ッ プ 評 価 損	—		5		△ 5
雑 支 出	22		13		9
経 常 利 益	9,059	22.5	2,001	7.9	7,057
特 別 損 失	(166)	0.4	(194)	0.7	(△ 28)
固 定 資 産 除 却 損	47		108		△ 61
会 員 権 評 価 損	4		—		4
リ ー ス 解 約 損	—		20		△ 20
鹿島電気炉改修引当金繰入額	105		—		105
鹿島電気炉改修時操業停止損	—		64		△ 64
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	9		1		7
税 引 前 当 期 純 利 益	8,893	22.1	1,807	7.2	7,085
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	3,728	9.3	539	2.1	3,188
法 人 税 等 調 整 額	△ 177	△ 0.5	169	0.7	△ 347
当 期 純 利 益	5,342	13.3	1,097	4.4	4,244

(3) 株主資本等変動計算書

当期(自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

	株主資本							評価・換算 差額等	純資産 合計	
	資本金	資本 剰余金	利益剰余金				自己株式			株主資本 合計
			利益 準備金	その他利益剰余金						
				特別償却 準備金	別途 積立金	繰越利益 剰余金				
平成19年3月31日 残高	百万円 3,630	百万円 2,451	百万円 303	百万円 7	百万円 230	百万円 4,129	百万円 △ 10	百万円 10,740	百万円 613	百万円 11,354
事業年度中の変動額										
剰余金の配当						△ 220		△ 220		△ 220
特別償却準備金の取崩				△ 2		2		—		—
当期純利益						5,342		5,342		5,342
自己株式の取得							△ 3	△ 3		△ 3
株主資本以外の項目の事業 年度中の変動額(純額)									△ 318	△ 318
事業年度注の変動額合計	—	—	—	△ 2	—	5,124	△ 3	5,117	△ 318	4,799
平成20年3月31日 残高	3,630	2,451	303	4	230	9,253	△ 14	15,858	294	16,153

前期(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

	株主資本							評価・換算 差額等	純資産 合計	
	資本金	資本 剰余金	利益剰余金				自己株式			株主資本 合計
			利益 準備金	その他利益剰余金						
				特別償却 準備金	別途 積立金	繰越利益 剰余金				
平成18年3月31日 残高	百万円 3,630	百万円 2,451	百万円 303	百万円 4	百万円 230	百万円 3,171	百万円 △ 9	百万円 9,782	百万円 645	百万円 10,427
事業年度中の変動額										
剰余金の配当(注1)						△ 137		△ 137		△ 137
特別償却準備金の積立(注1)				6		△ 6		—		—
特別償却準備金の取崩(注2)				△ 3		3		—		—
当期純利益						1,097		1,097		1,097
自己株式の取得							△ 1	△ 1		△ 1
株主資本以外の項目の事業 年度中の変動額(純額)									△ 31	△ 31
事業年度注の変動額合計	—	—	—	2	—	957	△ 1	958	△ 31	926
平成19年3月31日 残高	3,630	2,451	303	7	230	4,129	△ 10	10,740	613	11,354

(注)1. 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

2. 特別償却準備金の取崩しは、記載額のうち1百万円が利益処分によるものであります。

6. 役員の異動

(1)代表者の異動

該当事項はありません。

(2)その他役員の異動(平成20年6月27日付予定)

①新任監査役候補

監査役 (非常勤)	岡部 洋一	現	住友金属工業株式会社 鋼板・建材カンパニー原料部 原料調整室長
--------------	-------	---	------------------------------------

(注)岡部 洋一氏は社外監査役候補であります。

②退任予定監査役

監査役 (非常勤)	黒須 哲夫
--------------	-------

(注)黒須 哲夫氏は社外監査役であります。